

# 50周年を迎える日米同盟／岐路か、継続か



伊藤 憲一  
日本国際フォーラム理事長

「セセッション」日米同盟と中国の台頭とセセッション「日米同盟と中国の台頭」とセセッション「変化する世界における日米同盟」から構成され、日本国際フォーラム理事長の伊藤憲一と全米外交政策委員会のジョージ・シユワブ理事長が共同議長を務めました。日米両国とも、近年中国への関心が高まるなかで、日米間の対話や意思疎通はむしろ空洞化しているとの声があります。それだけに、この六月二十三日という特別な日(五十年前のこの日に、日米安保条約の改定が発効しました)に、この「円卓会議」の成果を、報告できることを嬉しく思います。

## 日米同盟と中国の台頭

今回の「円卓会議」は、セセッション「日米同盟と中国の台頭」とセセッション「変化する世界における日米同盟」から構成され、日本国際フォーラム理事長の伊藤憲一と全米外交政策委員会のジョージ・シユワブ理事長が共同議長を務めました。日米両国とも、近年中国への関心が高まるなかで、日米間の対話や意思疎通はむしろ空洞化しているとの声があります。それだけに、この六月二十三日という特別な日(五十年前のこの日に、日米安保条約の改定が発効しました)に、この「円卓会議」の成果を、報告できることを嬉しく思います。

セセッション「日米同盟と中国の台頭」は、国内に格差拡大などの中国の台頭では、日本側から「中国は米国の国際秩序に『脅威』を過大視すべきではない」として関与しつつ、同時にその修正も目指すとの基本方針を定めたように見える。米側からは「中国の台頭を自ら国際秩序の現状変更を意味している。そのような時に、日米ともに相手の外交政策を当然視できなくなってきた」と問題だ」との基調報告がなされ、議論がスタートしました。

「日米同盟は一度も試される世界に於ける日米同盟」では、まず米側から「鳩山首相は『友愛の海』を説くが、現実には北朝鮮は韓国の哨戒艦を撃沈した。日本もいつ攻撃されてもおかしくない。日米同盟は、世界のなかで行動する共通のゲームプランを持たなければならぬ」と、日本側から「日本国際フォーラムの提言『積極的平和主義』の観点から、日本は、自主的な防衛努力を強化するともに、国際的な平和の維持に貢献すべきである」との基調報告がなされました。

## 変化する世界における日米同盟

「日米同盟は一度も試される世界に於ける日米同盟」では、まず米側から「鳩山首相は『友愛の海』を説くが、現実には北朝鮮は韓国の哨戒艦を撃沈した。日本もいつ攻撃されてもおかしくない。日米同盟は、世界のなかで行動する共通のゲームプランを持たなければならぬ」と、日本側から「日本国際フォーラムの提言『積極的平和主義』の観点から、日本は、自主的な防衛努力を強化するともに、国際的な平和の維持に貢献すべきである」との基調報告がなされました。

「日米同盟は一度も試される世界に於ける日米同盟」では、まず米側から「鳩山首相は『友愛の海』を説くが、現実には北朝鮮は韓国の哨戒艦を撃沈した。日本もいつ攻撃されてもおかしくない。日米同盟は、世界のなかで行動する共通のゲームプランを持たなければならぬ」と、日本側から「日本国際フォーラムの提言『積極的平和主義』の観点から、日本は、自主的な防衛努力を強化するともに、国際的な平和の維持に貢献すべきである」との基調報告がなされました。

「日米同盟は一度も試される世界に於ける日米同盟」では、まず米側から「鳩山首相は『友愛の海』を説くが、現実には北朝鮮は韓国の哨戒艦を撃沈した。日本もいつ攻撃されてもおかしくない。日米同盟は、世界のなかで行動する共通のゲームプランを持たなければならぬ」と、日本側から「日本国際フォーラムの提言『積極的平和主義』の観点から、日本は、自主的な防衛努力を強化するともに、国際的な平和の維持に貢献すべきである」との基調報告がなされました。



### 米国側

- 議長  
ジョージ・シユワブ 全米外交政策委員会理事長
- パネリスト  
ジェラルド・カーティス コロンビア大学教授  
ラルフ・コッサ バシフィック・フォーラム(CSIS)理事長  
ロバート・デジャリック テンプル大学現代アジア研究所長  
ニコラス・プラット アジア・ソサエティ名誉理事長  
グリア・プリチエット 全米外交政策委員会研究主幹  
エヴァンス・リヴィア 米元筆頭國務副次官補

### 日本側

- 議長  
伊藤 憲一 日本国際フォーラム理事長
- パネリスト  
浅尾慶一郎 衆議院議員(みんなの党)  
小池百合子 元防衛大臣(自由民主党)  
国分 良成 慶應義塾大学教授  
櫻井よしこ 国家基本問題研究所理事長  
添谷 芳秀 慶應義塾大学教授  
田久保忠衛 杏林大学名誉教授  
長島 昭久 防衛大臣政務官(民主党)  
西原 正 平和・安全保障研究所理事長  
半田 晴久 世界開発協力機構総裁  
広中和歌子 参議院議員(民主党)  
孫崎 享 元防衛大学校教授  
村田 晃嗣 同志社大学教授  
森本 敏 拓殖大学教授  
渡邊 昭夫 青山学院大学名誉教授

[注] この意見広告の広告料には、その趣旨に賛同する賛同者からの賛助金に加え、日本国際フォーラムからの拠出金を当てました。